



# EMMS コンテンツ・マスタリング・プログラム

## ハイライト

電子コンテンツのオーナーのための  
高度な著作権管理機能を提供

コンテンツ・オーナーの求める多彩な  
使用方法・配信モデルに対応し、e-コマ  
ースにおける販売ルートと新しいビジネス  
展開を実現

多数のデータ・ソースから、電子コン  
テンツやメタデータをインポート可能

ウォーターマーク技術に対応し、海賊  
行為、不正コピー、コンテンツの不正  
使用などを防止

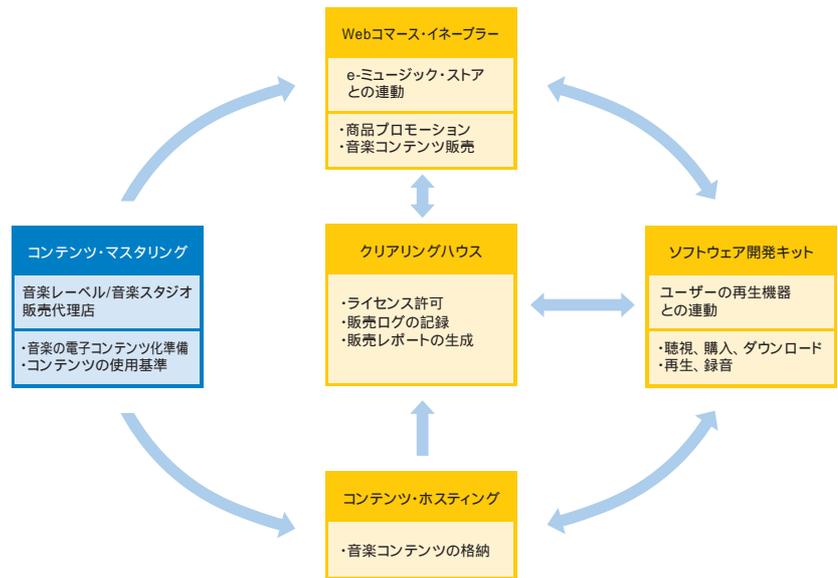
デジタル圧縮/解凍に幅広く対応し、  
圧縮率の複数選択が可能

コンテンツの忠実度を確認のために  
オリジナルとマスター処理後のトラック  
の比較を提供

暗号化された電子コンテンツと使用権に  
対するセキュリティ機能、不正操作  
検出機能を装備

プロモーション用ストリーミング音楽  
クリップをRealNetworks G2形式  
で作成

自動バッチ処理



Electronic Media Management System (EMMS) コンテンツ・マスタリング・プログラムは、音楽を電子コンテンツ化する場合の管理やコントロールを行うソフトウェアです。電子コンテンツをオープン・ネットワークに流通させると同時に不正コピーや不正使用から守ります。著作物のオーナーや許諾を受けた第三者は、その作品とプロモーション素材を電子コンテンツとして準備し、パッケージ化してコンテンツ配信元、販売業者、ユーザーに提供します。この優れたアーキテクチャーは、ネットワーク、配信方式、データ形式、業界で使用されているアプリケーションなどのさまざまなニーズに柔軟に対応します。

管理とコントロールは、ほとんどが自動バッチ処理で行われ、手動の操作はプログラムの起動とオプションとして提供される電子コンテンツをホスト・サイトに配信する前の品質確認のみです。ワークフロー・マネージャーも備えており、すべての処理を効率的に調整しながら行うことができます。

また、ウォーターマーク(電子透かし情報)やエンコードなどの最新の技術にも対応しています。EMMSコンテンツ・マスタリング・プログラムのプラグイン・インターフェースは外部化されており、技術水準の向上に合わせて追加したり、業界標準の進展に対応してプラグインを変更することもできます。





## EMMSコンテンツ・マスタリング・プログラムのツール

### ワークフロー・マネージャー

処理ステップの順序をコントロールし、処理ツール間のプロセスの流れを調整しながらジョブのディスパッチを行います。また、複数の音楽データのバッチ・エンコーディングを同時に行うことができ、異なるシステムを使用している作業者に処理を振り分けることも可能です。

### ミュージック・ディレクター

データ収集とジョブ実行依頼プロセスを連動させます。データや資料ファイルをインポートしたり、必要なメタデータやファイルのリファレンスを入力する際に有用です。また、音楽CDからトラックを収集したりファイルやExabyteテープのDDPストリームを解析することによって、電子コンテンツ用の音楽データを作成することができます。さらに、電子コンテンツの使用基準の管理、作成する製品のバージョン数の定義、各バージョンで使用される圧縮アルゴリズムやビット比率の指定なども行えます。サンプル音楽クリップを作成してRealAudio G2ストリーミング形式に圧縮することもできます。ビジュアル画像、音楽トラック、サンプル・クリップ、歌詞ファイルなどのプレビュー機能も備えています。

### ウォーターマーキング・ツール

音楽データの識別情報と複製管理情報を、SDMI標準に従って各トラックのオーディオ・ストリームに埋め込みます。これによって電子コンテンツの不正コピーの発信元を特定することができます。このウォーターマークを、リスナーであるユーザーは感知するのは不可能で、あえて除去しようとした場合、電子コンテンツを損傷させる仕組みになっています。

### 事前処理ツール

Sonic FoundryのSound Forgeツールは、ジャンルと圧縮タイプに基づいて、音楽データのクオリティを向上させて最適化することができます。この処理を行うと、デジタル信号処理演算によってオーディオ信号特性が高まり、データ圧縮の影響が補正されます。これは電子コンテンツのマスターを思い通りに仕上げるために有用で、オプション・ツールとして提供されます。

### コード化ツール

業界標準のコード化技術によって、音楽データを流通に適した軽量のファイル・サイズに圧縮するとともに、音質をオリジナルにより近い状態に維持します。プラグ接続可能なインターフェースにより、コード化技術が進歩してもカスタマイズの必要なく（あってもごく少し）対応できます。現在は複数のコード化技術をサポートしています。いずれの場合においても、電子コンテンツのオーナーがライセンスの必要条件を決定します。また、1つの音楽データに対してワン・ステップ処理で複数のコード化形式と圧縮率を選択できます。これにより、圧縮率や配信メソッドに応じて効果的に音楽を電子コンテンツ化することができます。

### 品質管理ツール

暗号化された電子コンテンツは、パッケージとして電子コンテンツに格納される前に、オーディオ・ファイル、データ・ファイル、メタデータ・ファイルの品質確認テストを行うことができます。検証できるデータは、アルバム情報、参照されたWebサイト、ビジュアル画像、歌詞、音楽ファイルなどで、すべての品質確認テストを一度に行うこともできれば、複数のグループに分けてデータ・タイプを個別に検証することもできます。圧縮されたトラック・ファイル、オリジナルのトラック・ファイル、オプションとしてウォーターマークの埋め込まれたトラック・ファイル、あるいは事前処理の行われたトラック・ファイルなどを再生して聴き比べることができます。そのためのA/Bプレイヤーも用意されています。品質確認において不合格になったトラックは、再処理待ち状態になります。

### 安全性の高い電子コンテナ・ツール

このツールを利用した独自キーの作成・暗号化によって、ライセンスのないユーザーは音楽コンテンツをダウンロードすることやアクセスすることができません。ビジュアル画像、歌詞、音楽クリップ、曲の圧縮ファイルなどの参照ファイルは、すべて電子コンテナにパッケージとして格納されます。e-ミュージック・ストアなどの販売業者向けにはプロモーション用の電子コンテナ・ファイルが作成され、コンテンツ・ホスト・サーバーには電子コンテンツ用の電子コンテナ・ファイルが作成されます。

### コンテンツ配信ツール

これはプロモーション用の電子コンテナを販売業者のサイトに送るツールです。送られた電子コンテナは、それぞれのオンライン・ストアに組み込まれます。また、暗号化された電子コンテンツが格納されている電子コンテナ・ファイルを、ライセンスの許可を受けたユーザーへの配信のためにコンテンツ・ホスト・サーバーに送ります。

### プライス・ユーティリティ

電子コンテンツの使用条件に合った価格設定のユーティリティ機能を提供します。卸売モデルやコミッション・ベースの価格設定モデルがあります。また、特別割引価格や地域価格などをオプションとして追加することができます。指定された期日や期間で価格を変更するスケジュール機能も備えています。

### 主な特長

#### セキュリティ

安全性の高い電子コンテナによって、コンテンツ使用規約、メタデータなどの情報が、配信中または格納中に不正使用されるのを防止します。

著作権管理機能を備え、ライセンスの許諾基準や電子コンテンツ化された商品の用途を指定できます。

#### フレキシビリティ

電子コンテンツの多彩な使用方法と販売方式に対応したフォーマット化およびセキュリティ機能を備え、販売チェーンを統合的に管理することができます。

音楽CD、テープ、あるいは他のメディアに保存されたDDPファイル、WAVやAIFF形式のファイルなど、さまざまなデータ・ソースから電子コンテンツやメタデータをインポートします。

標準的圧縮技術と圧縮率を複数サポートしています。

価格設定モデルを複数サポートしています。プロモーション用のストリーミング・クリップを、RealNetworks G2形式で作成します。

事前処理ツールを起動させ、ジャンルや圧縮技術に合わせて音楽データのクォリティを向上させて最適化します。

オリジナルと処理後のトラックを聴き比べることができるため、音楽コンテンツの再現性が向上します。

ジョブのキューイング(待ち)とディスパッチ(実行)を使用した自動操作ができます。また、スタジオにおけるマスタリング処理との統合も可能です。

電子コンテンツとメタデータを、指定されたコンテンツ・ホストや販売業者に自動分配できます。

柔軟なアーキテクチャーを備えているため、コード化、暗号化、ウォーターマーキングなどの技術の進歩に対応してアップグレードできます。

### e-businessサービス

IBMグローバル・サービスは、コンテンツのライフ・サイクルのどのステージにおいても、お客様を支援する用意ができています。こうしたサービスには、お客様要件の評価、機能仕様の開発、カスタマイズあるいはEMMSコンテンツ・マスタリング・プログラムの機能拡張、既存アプリケーションやシステムとの統合、アプリケーション展開の管理などがあります。IBMグローバル・サービスはまた、運用管理やアウトソーシング・サービスも提供しています。

お客様個々のニーズを充たす、最適なコンテンツ配信ソリューションの実現に、IBMグローバル・サービスをご利用ください。

## EMMSコンテンツ・マスタリング・プログラム発注情報

内容	部品番号
EMMSコンテンツ・マスタリング・プログラム	PRPQ # P91669;5799-D69
EMMSソフトウェア・サブスクリプション	PRPQ # P91673;5799-D73

## EMMSコンテンツ・マスタリング・プログラム稼働環境

### ハードウェアの最小要件

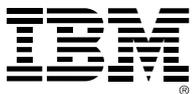
Dual 500MHz Pentium® III プロセッサ  
512MBメモリー  
72GBハードディスク  
CD-ROMドライブ  
Plextor UltraPleX PX-32TSまたはPX-40TS CD-ROMドライブ(音楽CDから電子コンテンツをキャプチャーする際にのみ必要)  
100BASE-T Ethernet アダプター  
Microsoft® Windows NT® Workstation 4.0のサポートするオーディオ・アダプター  
解像度が1280×1024で24-bitカラー対応の19インチ・ディスプレイ  
Exabyte EXB-8505HE-0000と互換性のある8mmテープ・ドライブ(テープからDDPデータ・ストリームを処理する場合にのみ必要)

### ソフトウェアの要件

Service Pack 4のインストールされたMicrosoft Windows NT Server 4.0  
IBM DB2 Universal Database™ Work Group Edition Version 6.1  
(これ以外のバージョンは未対応)  
Adobe Acrobat Reader 4.0  
Microsoft Internet Explorer 4.0  
Sonic Foundry Sound Forge Version 4.5およびサポートされているプラグイン  
(事前処理機能使用の場合のみ)  
RealNetworks RealAudio G2 Player  
(RealAudioファイル使用の場合のみ)  
使用するコードすべてに対するコード化ライセンス

IBM, DB2 Universal Databaseは、IBM Corporationの商標。  
Microsoft, Windows NTは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標。  
Pentiumは、Intel Corporationの米国およびその他の国における商標。  
他の会社名、製品名、サービス名等は、それぞれ各社の商標。

IBM製品・サービスの詳細情報については、  
IBMホームページ <http://www.ibm.com/jp/tel-med/media/emms>  
をご利用ください。



日本アイ・ビー・エム株式会社

〒106-8711 東京都港区六本木3-2-12  
12-00 Printed in Japan

仕様は事前の予告なしに変更することがあります。製品、サービスなどの詳細については、弊社営業担当員にご相談ください。